

国際ジェンダー学会 2007年大会

公開シンポジウム

東京学芸大学男女共同参画推進本部後援

「教育の現場とジェンダー」

今日、ジェンダーに関する教育に対する動きが様々なレベルで多様な様相を呈しながら顕著になってきている。こうした状況の中で、教育の現場はどのようなジェンダーに関連した問題に直面し、悩んでいるのだろうか。

本シンポジウムでは、様々な分野の方からの話題提供をもとに現場で生じている具体的問題を共有し、これからのジェンダー研究の課題と展望を検討していく。

話題提供者	吉田 英子	(東京都小学校)
	星野 明美	(東京都小学校)
	大竹 美登利	(東京学芸大学)
コメンテーター 司 会	高橋 道子	(東京学芸大学)
	福富 護	(東京学芸大学)

公開シンポジウムでは、「学芸大こども未来プロジェクト」とリンクした保育を予定しています。

利用を希望される方は、10月27日(土)までに、大会事務局にメールにてお申し込み下さい。
費用は実費(保険代、材料費等)をご負担いただきます。

大会事務局アドレス: isgs2007@gmail.com

◆対象年齢: 3歳～小学校6年生まで

◆シンポジウム参加者およびお子様の名前、年齢、保育に際し注意すべき事項を必ずご連絡下さい。

11月10日(土)

14:00～17:00

○シンポジウム参加費: 1,000円

東京学芸大学

中央講義棟(C棟)3階 C303室

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1



●主催 国際ジェンダー学会2007年大会 実行委員会事務局[委員長: 福富 護(東京学芸大学)]

●連絡先 電話: 042(329)7363(福富研究室直通) 大会専用e-mail: isgs2007@gmail.com